



入職年：2025年
卒業校：東邦大学
所属部署：HCU

Q1 現在の業務内容を教えてください

HCUは術後や急性期の患者さんがいる病棟です。モニター管理や呼吸器管理、点滴・注射などの処置、医師など多職種との連携をとりながらの観察・報告を中心に、患者さんの全身状態を把握しながら必要なケアを提供しています。一人ひとりの患者さんの病状変化が早く、状況判断が求められる場面も多くあります。緊張感のある毎日ですが、患者さんが少しずつ回復していく姿を見ることができるとやりがいを感じます。

Q2 看護師として働いてみて、いかがですか？

同じ病名でも患者さんによって背景が違うので、毎日何かしら新しいことがどんどん知識として増えていき嬉しい反面、その都度考えることや対応が異なり難しさも感じています。急変があるかもしれないと考えながら働いているため、常に緊張感を持ちながら行動する必要があり、気が抜けない場面も多くあります。それでも患者さんの状態が少しずつ良くなり、表情が明るくなっていくのを見るととても嬉しくなります。

Q3 横浜南共済病院を選んだ理由は？

インターンシップに参加した際、病棟の雰囲気がとても良かったことが決め手になりました。忙しく緊張感漂う現場でありピリピリしがちな環境の中でも、スタッフ同士の声掛けや協力体制がしっかりしていて、温かさを感じ、緊張感のある現場で、自分の看護師としての力を高めていきたいと思い、この病院を選びました。

Q4 横浜南共済病院の教育支援はどうですか？

当院はPNS[®]で、最初の頃新人は2人の先輩看護師のペアに加わって基本的に3人で活動します。ペアの先輩以外と組むこともありますが、1年間を通して主に決まった先輩と関わる人が多いです。先輩たちはいつも気にかけてくれて、相談や質問もしやすい雰囲気を作ってくれるので、安心して働くことができています。また、新人研修が月に1回程度あり、技術の演習や講義を受けることもあります。普段なかなか会えない同期と会えることでリフレッシュになります。

Q5 休日の過ごし方を教えてください

家でゆっくり過ごしたり友達と遊んだりしてリフレッシュしています。HCUの患者さんに多い疾患について資料や教科書を使って勉強したり、業務中に分からなかったことを調べてノートにまとめたりもします。

Q6 今後の目標を教えてください

看護師として、患者さん一人ひとりの思いに寄り添い、心に寄り添う温かい看護を提供できるよう努めていきます。日々の業務を大切に、基礎的な知識や技術の習得はもちろん、常に学ぶ姿勢を忘れず成長していきたいです。